

情報セキュリティシステム用ソフトウェアエンジン「Driverware SDK」	
<p>概要・品質・性能</p>	<p>PCからの外部通信を一元管理し、外部デバイス、印刷、ネットワークの使用を制御可能にした情報セキュリティシステム用ソフトウェアエンジン。</p> <p>各種 Windows OS に対応。本製品機能を組み込み、制御（書き込み許可・禁止、印刷許可等）設定をして使用する。第2のOSとしてアプリケーションより優先して動作するため、どの経路からのアクセスも制御できセキュリティが強固、かつメンテナンスが簡単である。初期費用 200 万円、ライセンス費用 1,600 円/1Lic、年間保守料にライセンス費用の 15%。</p> <p>http://www.sciencepark.co.jp/</p>
<p>用途</p>	<p>(1) 各種 Windows OS 用の情報セキュリティシステムにエンジンとして使用できる。</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了</p> <p>[製造・販売実績] 有り(国内販売実績150万ライセンス)</p> <p>[技術情報の提供] パンフレット、特許公報等、サンプル</p> <p>[情報提供者] サイエンスパーク(株) 開発本部 和田</p> <p>[連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>
<p>技術移転</p>	<p>(1) 形態：部品・製品の供給</p> <p>(2) 相手先：システムインテグレーター、情報セキュリティシステム構築企業</p> <p>(3) 地域：国内・海外いずれでもよい</p>
<p>特許等</p>	<p>特許番号：特許第 4257909 号</p> <p>「電子計算機のファイルシステムドライバの制御プログラム及びプログラムの記録媒体」</p> <p>登録日：平成21年2月13日</p> <p>特許権者：サイエンスパーク(株)</p> <p>発明者：小路 幸市郎、野崎 隆</p>

